

生活基盤施設耐震化等整備計画

計画の名称		【ダクト】老朽管更新計画（河西、三宅、守山、吉身）																
計画の期間		平成27年度 ~ 令和6年度（10年間）			交付対象		守山市											
計画の目標		琵琶湖西岸地震等の地震災害に伴う被害リスクの増大に対し、水道管路の耐震化を実施することにより、震災に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活基盤の確保を図る。																
計画の成果目標（定量的指標）		守山市管内における管路の耐震管率の向上（ダクト管）																
定量的指標の定義及び算定式		定量的指標の現況値及び目標値																
耐震適合率（％）：耐震管路／管路総延長（ダクト管）		当初現況値			中間目標値			最終目標値			備考							
		(H27年度当初)			(R1年度末)			(R6年度末)										
		38.83%			41.12%			44.13%			H27 R1 R6 134,520 142,460 152,900 (km) 346,460 346,460 346,460							
全体事業費 (A+B+C)		2,187,265千円		A	2,187,265千円		B	千円		C	千円							
全体交付額 (A+B+C)		360,168千円		A	360,168千円		B	千円		C	千円							
交付対象事業																		
A 水道施設等耐震化事業																		
番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 （千円）	全体交付額 （千円）	備考			
							H27	H28	H29	H30	R1	R2				R3	R4	R5
	水道	一般	守山市上下水道事業所	守山市老朽管更新事業（ダクト管）	老朽管更新事業（ダクト管） 耐震管設計および工事（18.38km）	守山市										2,187,265	360,168	
							合計						2,187,265	360,168				
B 水道事業運営基盤強化推進事業																		
番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 （千円）	全体交付額 （千円）	備考			
							H27	H28	H29	H30	R1	R2				R3	R4	R5
							合計											
C 官民連携等基盤強化支援事業																		
番号	事業種別	地域種別	事業者	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 （千円）	全体交付額 （千円）	備考			
							H27	H28	H29	H30	R1	R2				R3	R4	R5
							合計											

滋賀県水道生活基盤施設耐震化等補助金 事前評価結果書

令和3年1月7日

計画の名称： 【ダケ川】老朽管更新計画（河西、三宅、守山、吉身）

水道事業者名： 滋賀県 守山市

・目標の妥当性	チェック欄	理由（具体的に記述）
上位計画等との整合性		管路施設耐震化改良計画（平成27年度から令和6年度まで）
地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）		耐震化を実施することで、震災に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活基盤の確保を図る。
・計画の効果・効率性	チェック欄	理由（具体的に記述）
事業計画の目標と定量的指標の整合性		定量的指標に耐震管延長を使うことで整合性を確保している。
定量的指標の明瞭性		定量的指標に耐震管延長を使うことで耐震化の明瞭性を確保している。
目標と事業内容の整合性		耐震化事業をを実施していくことで、震災に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活基盤の確保を図る。
事業の効果の見込みの妥当性		定量的指標によって事業の効果の見込みが妥当であるか判断する。
・計画の実現可能性	チェック欄	理由（具体的に記述）
円滑な事業執行の環境（用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等）		円滑に事業執行のできる環境であるが、執行に支障がおこればその都度計画の見直し、修正を行うものとする。
地元の機運（当該事業に係る要望等）		現在具体的な要望はありませんが、要望があれば事業計画に反映できるよう検討を行う。